

総務局総合調整部総合調整課
(担当：池田、高岸 052-972-2221)
(愛知県と同時に発表)

愛知・名古屋 戦争に関する資料館

企画展示「市民から兵士へ ～果てない苦悩の始まり～」を 開催します！

「愛知・名古屋 戦争に関する資料館」（愛知県庁大津橋分室 1 階 名古屋市中区）では、戦争の体験を次の世代に伝え、平和の大切さを学んでいただくため、県民・市民の皆様から御寄贈いただいた戦争に関する実物資料等を展示し、定期的に資料の展示替えを行っています。

今回の企画展示は、「市民から兵士へ ～果てない苦悩の始まり～」をテーマとして開催し、兵士として動員された人々の過酷な経験について取り上げます。

多くの皆様の御来館をお待ちしています。

1 企画展示の概要

- (1) 開催期間 2025 年 3 月 14 日（金）から 2025 年 7 月 6 日（日）まで
※休館日：月曜日・火曜日（祝日は開館し、直後の平日を休館とします。）
- (2) 時間 午前 10 時から午後 4 時まで
- (3) 場所 愛知県庁大津橋分室 1 階（名古屋市中区丸の内三丁目 4 番 13 号）
電話：052-957-3090
- (4) 入館料 無料
- (5) テーマ 市民から兵士へ ～果てない苦悩の始まり～

戦後 80 年を迎え、実際に戦争を経験した方たちの話を聞く機会がなくなりつつあります。兵士として動員された人たちの中には、戦場で敵兵と戦うだけでなく、兵舎でも過酷な経験をしたことで、戦争を終えて長い時間が経っても当時のことを思い出すだけで苦しむ方も多くいます。

今回の企画展示では、そのような経験が垣間見える資料などを展示・紹介します。

- (6) 主な展示物 軍隊手帳、死亡通知書、戦場の日記（手記） 等

2 主催

戦争に関する資料館運営協議会（愛知県と名古屋市が共同で 2015 年 4 月に設置）

3 問合せ先

○愛知・名古屋 戦争に関する資料館

電 話：052-957-3090 F A X：052-957-3091

○戦争に関する資料館運営協議会事務局（愛知県県民文化局県民総務課内）

電 話：052-954-6160 F A X：052-961-1310

4 その他

当館では年間を通じ、以下の常設展示を行っています。

（企画展示の開催に合わせ、常設展示の展示資料についても一部入替えを行っています。）

（1）戦争に関わる地域史

名古屋空襲を中心に、戦前の都市化・工業化、戦中の動向など、この地域で起こった出来事の資料を展示。

（主な展示物：250 キロ爆弾、E46 収束焼夷弾（模型）、灯火管制用電球 等）

（2）県民の戦争体験Ⅰ（銃後のくらし）

戦時体制下のこの地域における県民の生活や学校教育などの資料を展示。

（主な展示物：慰問袋、千人針、木銃 等）

（3）県民の戦争体験Ⅱ（軍隊・戦地）

県民の軍隊生活や戦場体験などの資料を展示。

（主な展示物：奉公袋、軍隊手帳 等）

（4）戦後の地域史

戦後改革、戦地からの復員、復興とまちづくりなどの資料を展示。

（主な展示物：捕虜が家族に宛てた手紙、木で作ったスプーン・フォーク 等）

【参考：「愛知・名古屋 戦争に関する資料館」の概要】

場 所	愛知県庁大津橋分室 1 階（名古屋市中区丸の内三丁目 4 番 13 号）
開館日・開館時間	水曜日～日曜日（週 5 日）午前 10 時～午後 4 時
休館日	月曜日・火曜日（祝日は開館し、直後の平日を休館とする。）、 年末年始、その他展示替え等による臨時休館あり。 夏休み期間中（7 月 21 日（月・祝）から 8 月 31 日（日））、あいちウィーク期間中（11 月 21 日（金）から 27 日（木））は無休
入館料	無料